

事業名称	令和元年度 第2回女性技術士と女子学生との懇話会 主催：日本技術士会中国本部男女共同参推進委員会、呉高専男女共同参画推進室				
開催日時	令和2年1月22日（水）15:30～16:30				
開催場所	呉工業高等専門学校（管理棟第一会議室）				
関与	主催	参加人数	14名 (会員2名、非会員12名)	CPD	1時間00分
事業内容	<p>呉高専技術士九嶺会と呉高専キャリア教育推進室のご協力を得て中国本部の女性技術士と女子学生との懇話会を行った。平日の放課後ということもあり、建築学科、環境都市工学科の女子学生12名の参加があった。また、同日には技術士試験になじみの薄い電気工学科と電気工学科の学生を対象としてロングホームルームの時間をいただき、技術士制度の紹介と合格体験談の講演を行った。</p> <p>懇話会は茶菓をいただきながら行い、最初は女性技術士から自己紹介（専門分野・現在の仕事）と、同じ職場で活躍する女性技術者がこの仕事を選んだ理由や今の仕事、育児支援制度の紹介を行い、女性技術者として働くことをイメージできるようにした。あわせて、男女共同参画推進委員会の冊子「技術サロン報告書」を配布し、多様なロールモデルを知ってもらうことに努めた。女子学生からは所属学科とその学科を選んだ理由を話してもらい、打ち解けることができた。</p> <p>学生からは「技術士の資格は仕事を行う上で役立つのか」「転勤はあるのか」「女性の少ない職場で困ることはないか」「ブラック企業もあり不安がある」など、率直な質問や意見が出された。女性技術士より「名刺に技術士と書くと技術の担当者と分かり、話も聞いてもらいやすくなる」「独身のうちは職務経験を積ませるために転勤があるが、結婚や育児など転勤が困難になった際は配慮してもらえるので職場に相談して欲しい」「若い女性技術者から年配男性上司と話しづらいと聞いたことがある。一方、おじさんは若い人と話したいと思っているが、特に女性には遠慮している人もいる。気兼ねせず話をしてほしいし、女性は少ない分とても大事に思っている」「社会全体で意識改革を進めているので夜中に仕事を依頼して翌朝一番に成果を提出する様な働き方はしていないから安心して欲しい」など、不安を軽減できる様に答えた。</p>				
					
報告者	所属氏名：中国地方整備局 北浦直子 住所：広島県広島市南区宇品海岸 3-10-28 TEL：082-250-1902 FAX：082-250-1905 e-mail：kitaura-n87o1@mlit.go.jp				